

空き家対策で官民連携

県内初 県宅建協を管理指定



「空き家等管理活用支援法人」指定書を受け取る鹿児島県宅建物取引業協会の中馬敏夫会長（中央）＝鹿屋市役所

鹿屋市が空き家問題の解決に向け、県宅建物取引業協会を「空家等管理活用支援法人」に指定した。国が2023年に創設した制度で、利用するのは県内で初めて。両者が連携し、市に集まる情報と協会のノウハウを対策に生か

せるようになる。市役所で1日、指定書交付式があった。地域活力推進課によると、市の空き家率は19・3%（23年5月現在）で、全国平均の13・8%より高い。これまでは主に市が相談を受けていたが、専門的

な助言や業者の紹介ができないことが課題となっていた。指定を受け、市は協会に空き家情報を提供して共有するほか、相談先として協会を紹介できる。所有者が

協会に直接相談して適切な管理や活用方法の提案などを受けられる体制の構築を目指す。交付式で中西茂市長は「空き家問題は奥が深く、一朝一夕には解決できな

い。プロの目線を借り、対策の糸口が見つけれられ」と話した。協会の中馬敏夫会長(82)は「情報共有がしやすくなるので、一軒でも減らしたい」と話した。(石本のえる)

6年ぶりウミガメ目視

南大隅町でウミガメの保護活動に取り組む「渚を守る会」が3日朝、大浜海岸に上陸したアカウミガメを見つけた。2019年以来となる目視での確認とあって、メンバーは「警戒心が強いウミガメを実際に見られるのは珍しい」と喜んだ。

南大隅海岸

明け方に砂浜に現れて、穴を掘り、100個ほどの卵を産むとされる。中村優会長(81)は「久しぶりに実物を見た。元気でいてほしい」と語った。同会は6月6日以降、今回を含め7回の産卵、835個の卵を確認している。(永井貴士)



海に帰るウミガメを見守る渚を守る会のメンバー＝3日、南大隅町根占山本の大浜海岸

伊仙 阿権小児童ガイドツアー

ガイドツアーは、徳之島を訪れた人たちに阿権の魅力を知ってもらおうと、2016年度から始まった。児童は本年度、地域住民への聞き取りのほ

水車を動力からくり」市知寛の豊玉る。今年の演白兎(しろう)字会のメンバー最終調整に

4年ぶり4回ガメを白ウサギ体中の毛をれた場面を、かして表現す

の大型連休明け、色を塗り、責任者の



未確認兵器
○…湧水町の吉松敬校長(55)は「学元気を」をモットー長と教職員の間張り日々奮闘している。町教職員バレーボー



総局支局はこちら

霧島総局
0995 46-0156

始良支局
0995 73-6116

出水支局
0996 62-0057

阿久根支局
0996 72-0126

伊佐支局
0995 22-0142

鹿屋総局
0994 42-2188

曾於支局
0994 82-0034

▽調査の方法 全国の有権者を対象に13、14両日、固定、携帯電話にコンピュータで無作為に発生させた番号をかけるRDD（ランダム・デジタル・ダイヤリング）法で実施した。コンピュータで電話をかける自動音声応答電話（オートコール）方式を採用。携帯電話にも電話

る。

公明党は複数区の埼玉や愛知で厳しい戦いを強いられ、比例と合わせても目標の改選14議席維持は困難な情勢だ。繰り上げ当選の桑原久美子氏を含め改選6議席の維新は、関西圏以外の選挙区で後れを取っている。

し、同意した人にショートメッセージサービス（SMS）を使い質問に答えてもらった。記事の「〇〇党支持層」は「〇〇党を支持する」と答えた人を指す。1選挙区当たり固定電話と携帯電話で最少でも計600件の回収を目標にし、全45選挙区で計4万3711件の回答を得た。

席獲得が射程に入っており、大阪、福岡など複数区で激しく競り合う。比例も伸長し、計10議席超が視野に入る。

秋田、兵庫、愛媛、鹿児島などで野党系無所属がリード。日本保守党が2議席、社民党や政治団体の「NHK党」「チームみらい」は1議席を得る可能性がある。みんなであつくる党や政治団体「再生の道」は厳しい。参院選は改選124議席（選挙区74、比例代表50）と東京選挙区の非改選欠員1補充の計125議席を争う。

共産党は改選7議席に及ばない見通しだ。国民は、玉木雄一郎代表の地元・香川で先行し、複数区の子葉や神奈川、愛知で善戦。改選4議席から3倍増をうかがう。れいわ新選組は比例で3議席を確保しそうだ。参政は東京で議

る。共産党は改選7議席に及ばない見通しだ。国民は、玉木雄一郎代表の地元・香川で先行し、複数区の子葉や神奈川、愛知で善戦。改選4議席から3倍増をうかがう。れいわ新選組は比例で3議席を確保しそうだ。参政は東京で議

り。年代別では50代、70代に尾辻氏が浸透。40代以下は牧野氏への支持が厚い。比例代表の投票先は、自民が25・9%でトップ。立民18・5%、参政11・7%、国民7・9%、れいわ6・2%、保守5・0%、公明4・6%、共産4・2%、社民4・0%、維新2・6%などの順となっている。比例代表では9割超が投票先を決めたと回答した。

尾辻氏リード、園田氏追う

鹿児島選挙区

共同通信社が13、14日に実施した電話調査による

と、鹿児島選挙区（改選数1）では、無所属新人の尾辻朋美氏（44）立憲民主党推薦が都市部を中心にリードを保ち、優位に戦いを進めている。自民党元職の園田修光氏（68）は公明党推

政党新人の牧野俊一氏（39）が続く。政治団体「NHK党」新人の山本貴平氏（50）は伸び悩む。

選挙区では1割強が投票先を決めておらず、情勢は変化する可能性がある。尾辻氏は立民の8割以上を固めるなど野党支持層に

幅広く浸透している。無党派層の5割を取り込む。園田氏は自民が5割と支持を固めきれしていない。一方、推薦を受ける公明の7割をまとめた。牧野氏は参政の8割の支持を得て、国民の4割、自民の一部にも食い込む。山本氏は支持に広が

南風録

建築物の割れた窓ガラスを放つておくと地域の無関心や無秩序を招く。落書きも、ごみのポイ捨てもそうだろう。犯罪心理学の「割れ窓理論」は身の回りの問題を甘く見てはいけないうちの戒めになる。地域で目につくこ

れも「割れ窓」の一つと言えよう。外された表札、閉じられたままの雨戸、雑草が茂った庭。増える一方の空き家だ。景観を損ない、犯罪の温床になると懸念される。老朽化が進めば、倒壊の恐れもある。流通を促すことで減らせると考え、県内初の枠組みを整えたのが鹿屋市である。国の制度を利用して県宅地建物取引業協会を支援法人に指定。宅建士の資格を持つ協会所属の相談専門士と所有者を直接つなぐルート確保した。活用できるかどうかの見極め、貸したり売ったりするため

掲載写真、記念日新聞 099(813)5003 月～金曜10～17時半(土日祝休)

【鑑定実技講座】人が好き、おせっ
占い師 短開
あなたも占い師！ 興味

●幸せの水先
耳鳴り
ピタツと止
「キーン」「ピー」「ザー」
監修 内科医 前島和博

不整脈
消えた
一脈が乱れる、飛ぶ、胸
が更替が市、足元